

こんにちは。

ゆいCブロックの大館です。今回は利用者さんのお部屋を紹介したいと思います。

ゆいでは一人一人に個室を用意していますが、各利用者さんの特性や趣味に応じて様々な工夫をしています。

今回紹介させていただく方は、サンリオやディズニーなどのキャラクターが好きだったり、こどもの日やクリスマスなどのイベントを楽しみにしていたりするので、今年度より居室の窓に季節に応じた飾り付けをしています。



これは初めて行なった飾り付けです。4月だったので桜の花とサンリオのキャラクターを貼りました。好きなキャラクターに目を奪われて、桜にはあまり気がついていないようでしたが……。

こちらは端午の節句バージョンです。こいのぼりが大好きで常々ゆいにこいのぼりを飾ってほしいとのご要望がありました。とても気に入ったようで、こいのぼりを自宅にもって帰りたいと仰っており、こどもの日が終わって違う飾り付けになった時には「また来年？」と何度も確認していました。





こいのぼりの次は「七人のこびと」にしました。居室に入るなり「ハイホー」を歌って喜んでいました。この頃になると、飾り付けが変わっていくことがわかり、自分から次のキャラクターをリクエストするようになりました。

リクエストがあった「こんなこいるかな」です。とても懐かしいキャラクターですね。こびとは残して欲しいとのことだったのでまだいます。少しわかりにくいですが、梅雨の時期なので雨粒と蛙もひっそりといいます。少し時間がたってからちゃんと気付いてくれました。



次は「シルバー」がいいそうです。何のことかという、後期高齢者医療費制度のポスターに使われているキャラクターです。なかなかマニアックですね。以前病院でポスターを見てから大ファンになっています。



この飾り付けはご本人の楽しみの一つとなっているようで、窓を見ながら歌ったり、職員とコミュニケーションをとったりしています。デイルームで過ごしていても、ユニットの端にある居室まで見にいったりしています。そんな姿を見ていると私たちも嬉しくなります。

自閉症スペクトラムのある方々の中には、イベントが苦手だったり、好きなものが側にあると興奮しすぎてしまったりする人もいます。また、想像力の困難さから変化に対応することが難しい方もいらっしゃいます。しかしながらこの方のように楽しむことができる人もいます。同じ診断名でも特性は様々です。「自閉症だから……」というステレオタイプで判断せずに、利用者さんそれぞれの特性、認知、性格に応じた支援を大切にしていきたいと思えます。